

令和 5 年度事業報告書

(R5. 4. 1～R6. 3. 31)

一般社団法人 富山県薬業連合会

I. 実施事業の内容

1. 配置従事者の資質向上に関する事業（実施事業会計）

●既存配置従事者及び新法配置従事者の資質向上研修事業

既存配置従事者から委託を受けて、厚生労働省が示した一定水準に沿った 30 時間の研修会を年 7 回実施し、修了者は 85 名（通信講座含む）でした。

新法配置販売業者の体制省令に対応した 1 日 6 時間、2 日間の研修会を年 7 回実施し、修了者は 94 名（通信講座含む）でした。

2. 医薬品に関する国際交流事業

●国際交流に関する事業

3 月 5 日～9 日までの 5 日間、台湾へ会員企業、富山県、新聞社等、総勢 21 名となる訪問団を派遣し、現地製薬企業の視察、商談会等を行い、意見交換を行いました。

3. 医薬品産業活性化事業

●インターフェックスジャパン等出展に関する事業

海外市場に目を向けた経済活動の促進や受託製造の更なる推進を図るため、7 月 5 日～7 日に東京ビッグサイトで開催されたインターフェックスジャパンにブースを出展し、会員企業 6 社と共同出展しました。

●製造業の受託製造推進等に関する事業

受託製造の促進を図るため、大手製薬企業関係者等を本県に招聘し、講演会を行いました。また、10 月 26 日～28 日にテクノホールで開催された T-Messe2023 富山県ものづくり総合見本市にブースを出展しました。

●薬剤師等人材確保に関する事業

県内製薬企業における優れた人材の確保を図るため、本県医薬品業界の現状や個別企業の特徴等を紹介したパンフレットを 3,000 部作成し、全国の薬科大学等（75 校）へ配布するとともに、県内製薬企業のオンライン業界研究会を開催しました。

●ネクスト・ファーマ・エンジニア養成プログラムへの支援

富山大学、富山県立大学の学部生・院生、県外の学生等を対象にオンラインによるライブ講義やオンデマンド講義が開催され、当会会員企業がオンラインによる製薬企業体験会の支援を行いました。

4. 富山のくすりの品質・信頼性等確保事業

●製造・品質管理体制強化に関する研修事業

製造・品質管理及び品質保証に係る組織的、継続的な取り組みを推進するとともに、専門的・技術的レベルの向上を図るため、東京理科大学薬学部薬学科と連携し、新入社員向けの GMP 研修やワークショップ形式での実践的な研修を開催しました。

分析データ信頼性確保事業として、県内医薬品製造業者を対象に、外部精度管理調査を行い、その結果を集計、解析し、富山県薬事総合研究開発センターが個別に技術指導を行い、製造業者の試験検査技術の維持・向上を図りました。

また、産学官連携による研究開発委員会が医薬品開発、製造の担当者を対象に QbD 実習研修会を開催しました。

5. 配置薬業振興センターの運営と振興事業

●後継者の確保育成事業

配置薬業のイメージアップを図った業界紹介の小冊子「マンガで見る配置薬業」を7.5千部作成し、県内中学校・高校等に配布するとともに（実施事業会計）、高校薬業科での特別講演会の開催などを実施したほか、「くすりの富山」エキスパート支援事業として、製薬企業や富山県薬事総合研究開発センターにおいて製薬や分析技術等に関する体験実習を実施し、製薬分野でのレベルアップと就業促進を図りました。

●配置薬の情報提供・相談応需に関する事業

フリーダイヤル（0120-598-189）を設け、「富山のくすり」について、消費者からの相談や質問に応えました。

●配置販売業の許可及び配置従事者身分証明書の交付申請事務に関する事業

配置販売業の許可及び配置従事者身分証明書、従事登録申請の取りまとめを行いました。

6. 医薬品・医薬部外品製造業と製造販売業に係わる薬機法や各種制度に関する事業

●製薬技術委員会に関する事業

製薬技術委員会において、「GMP 指摘事項の事例調査研究」、「逸脱管理」をテーマに検討を行い、報告書を作成し会員に配布するとともに研究発表会を開催するなど、製造技術や品質管理技術等のレベルアップを図りました。

●製剤技術者人材育成に関する研修事業（実施事業会計）

医薬品製造技術者のレベルアップを図ることを目的として、今年度は、「GMP の基本に立ちかえる～データインテグリティ～/製造指図書と製造記録書及び機器の SOP の再検討」を年間テーマに富山県製剤技術研修会をオンラインで8回実施しました。

7. 富山のくすり販路拡大事業

●富山くすりフェアの開催事業

富山県及び関係6市町と業界で組織する富山くすりフェア実行委員会は、令和6年2月29日、3月1日の2日間、東京丸の内にあるKITTE地下1階のイベントステージを利用し富山くすりフェアを開催しました。会場では、配置薬の販売や薬研を使った入浴剤作りのワークショップ等が行われ、KITTEを訪れた若い会社員等で賑わいました。

●「富山のくすり」の販路拡大推進に関する事業

配置薬の利用促進と新規顧客開拓を支援するため、東京のアンテナショップ「日本橋とやま館」において、令和6年2月16日～18日の3日間に、富山のくすりのイベントを行い、配置薬の展示・販売によるPRを行いました。

●宣伝事業の効率的な実施に関する事業

紙風船の他、ポストカード等のPRグッズを作成し、各種行事、イベント等で配布し「富山のくすり」のPRを行いました。

また、北陸新幹線を利用する県外観光客等に対して宣伝を行うため、JR富山駅にあるデジタルサイネージを利用し広告を実施した他、富山空港ターミナルビルや富山市内を運行するライトレールの電停（トリプルワン前）に広告を実施し「富山のくすり」のPRに努めました。

8. 医薬品の物流共同化及び各種情報の収集と提供に関する事業

共同輸送事業実行化について、進捗会を開催し、情報の収集提供に努めた他、物流に関する課題や医薬品輸送時の品質確保に関する情報交換等を行いました。

9. 医薬品関連企業と医薬品製造業者との連携に関する事業

10. 富山県薬業会館及び富山県薬業連合会研修センターの運営と管理に関する事業

11. 関係団体の事業関与並びに事業推進と事務代行

【関係団体名】

富山県医薬品工業協会

富山県配置薬業青年連合会

富山県薬業教育振興会

富山県配置家庭薬傷害共済会

この他、上記の事業に附帯する事業及びその他本会の目的達成に必要な事項。